

令和7年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(南中学校)

平均正答率

1 自校の平均正答率と県の平均正答率との比較

教科	国語			数学			英語	
学年	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
南中	下回った	上回った	下回った	下回った	上回った	上回った	上回った	下回った
埼玉県	62.5	54.6	57.0	52.0	51.5	56.7	60.2	51.5

2 自校の学力レベルと県の学力レベル

教科	国語			数学			英語	
学年	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
南中	7-A	8-B	8-B	6-A	8-C	8-B	9-C	10-C
埼玉県	8-C	8-C	8-A	6-B	7-A	8-B	9-C	10-C

3 自校の学力の伸びと県の学力の伸び

教科	国語			数学			英語	
学年	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
南中		3	1		4	1		2
埼玉県	1	1	2	1	4	2		3

児童生徒質問紙調査の結果と分析

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの
 ※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値(単位 %)

		中1		中2		中3	
質問事項		南中	埼玉県	南中	埼玉県	南中	埼玉県
深谷の子の誓い	・将来の夢や目標を持っている	88.2	83.2	80.5	73.6	78.6	71.3
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	70.3	72.6	69.6	70.9	53	66.9
	・誰に対しても進んで挨拶をすることができる	89.6	89.1	93.8	88.1	89.7	87.6
	・脱いだはき物のかかとをそろえることができる	89.7	89.5	93.7	91.6	95.7	93.1
	・相手の気持ちやその場の状況を考え、優しい言葉遣いができる	94.9	89.6	86.7	90.9	94.9	90.8
	・勉強するときは、最初に計画を立ててから始める	58.5	49.1	51.5	47.8	47	47.2
	・休日などの学校が休みの日に1日当たり1時間以上勉強している(塾等を含む)	65.1	63.1	71.9	61.6	82.1	69.2
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き(勉強する理由として)	18.5	16.4	19.5	11.6	6.8	11.6
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ(勉強する理由として)	85.2	79.7	73.4	70.4	76.1	64.1
	・県や地域の歴史や自然に関心をもっている	57.8	57.5	48.4	47.5	41.9	41.3
授業について	・授業を通して学んだ内容についてさらに詳しく知りたい、学びたいと思った	67.4	68.3	71.9	61.2	61.6	64.2
	・課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをもてるようになった	86	84.6	63.3	79.5	82.1	84.1
	・国語や数学、英語の授業で、ほぼ毎回タブレットを使っていた(3項目の平均)	43.4	38.2	33.7	19.2	34.5	23.1
	・昨年度、週2回以上、タブレットを家に持ち帰って、宿題含めて学習に利用した	34.8	26.1	29.7	13.5	40.2	13.8
その他	・学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	96.3	95.6	97.6	96.3	98.3	95.7
	・学校の友達は自分のよいところを認めてくれた	93.3	93.7	93	94.2	93.2	94.6
	・学級での生活は楽しい	94.8	93.1	95.3	94	91.5	92.8

【質問紙分析】

- ・将来の夢や目標を持っている生徒が全学年で県平均を上回っている。
- ・休日の学習時間は全学年で県平均を上回っており、学年が上がるにつれて、その数値が上昇している。

伸びが見られた学級・教科での取組

【国語】

- ・単元テストを実施して、テストの解き方や答え方を練習させた。
- ・パワーポイントを使って仮名遣いや品詞など知識の問題と定期的に繰り返し反復している。
- ・仮名遣い、敬語、品詞、表現方法等知識に関する小テストを繰り返し実施

【数学】

- ・授業内での計算問題の小テストを実施した。
- ・テストに向けて補足プリントの配布や放課後の補習会を実施した。
- ・小グループでの教えあい学習を実施した。
- ・テストで測りたい力を事前に明示し、テスト勉強に取り組ませた。具体的には、章ごとの見本ノートの提示と全学習内容の動画を公開した。

【英語】

- ・ナチュラルオーダーを意識し、聞いて、話す、読んで、書くなど4技能がよりみにつくような指導を行った。
- ・基本的な単語練習や小テストを行った。
- ・授業が家庭学習につながるように指導を行った。

一人一人をより伸ばすための取組

【国語】

- ・小テストは自分で目標点を決めて、1回目で自分の力を知る、2回目で目標点以上をとることを目標にして実施することでやりがいを持たせている。

【数学】

- ・入試レベル問題や3年実力テスト問題を授業で取り上げ、解説する。
- ・すべての生徒に説明に取り組む場面を設ける。
- ・基礎問題の徹底をするために、授業開始時に問題演習を行う。

【英語】

- ・基本的な学習内容に絞り、繰り返し指導を行う。
- ・ここまでは覚えるという最低ラインを設ける。
- ・スピーチを作成するときなど、自分の作りやすい方法、スピードで行わせる。
- ・時間や量を、生徒によって変えて、学力に応じて、達成感を感じる指導を行う。